

3. 口頭試験における傾向と対策

最も対策に力を入れたのが、受験願書に記載した「業務内容の詳細」に対する想定問答です。申し込み時に口頭試験を見据えた内容で記載するべしという助言をもらっていたものの、いざ口頭試験対策を始めて見直してみると、課題解決プロセスが不明瞭であったり、分かりにくい表現等が散見されました。しかし、試験本番で分かりやすく説明できれば良いと逆に開き直って、想定問答を練り上げました。本番でも「業務内容の詳細」に関する質問に半分程度の時間が割かれてましたが、事前対策を生かしてスムーズに回答できました。

また、試験前に県庁技術士会と建設コンサルタンツ協会東北支部で実施して下さる模擬面接を受けて試験に備えました。場慣れや客観的な評価・助言をもらうことができ、その後の試験対策を効果的・効率的に進めることができました。

本番では、明確に回答できない質問もありましたが、不明瞭な説明をしないよう分からない質問には「勉強します」と回答し、分かる質問を堂々と分かりやすく回答するよう心がけました。

4. 受験者へのアドバイス、励まし等

資格取得による報酬や待遇面での優遇があるわけではない地方公共団体職員が、筆記～口頭



山形県 村山総合支庁 建設部 西村山道路計画課
都市整備主査

よしだ ひろゆき
吉田 博之

(取得した資格：技術士(建設部門：鋼構造及び
コンクリート)
資格取得年度：平成28年度)

試験まで長期にわたる準備・対策が必要となる技術士試験を乗り切るには、いかに高いモチベーションを保ち続けるかが重要になるかと思っています。

公共事業に携わりより良い社会資本を整備・維持していく中で、自分の知識・経験を活かしていかに充実した議論・検討を行い、最適化を図っていくかという点は、技術者としての大きなやりがいとなるかと思っています。私は、資格を取得し技術者としてのやりがいに満ちた自分をイメージすることでモチベーションを維持しました。実際に、一技術者としての奥深い知識整理や技術者倫理等を学ぶうえで、技術士試験対策は非常に有意義であると思いますし、今後も日々自己研鑽していきたいと思っています。

詰 碁

黒 先

出題 土井 誠 八段

[ヒント]
白のダメヅマリをとがめる黒1が絶妙です。

[あなたの棋力は?]
5分……………三段

(解答は88頁)

詰 将 棋

出題 石田 和雄 九段

[ヒント]
最後はつるし桂。

[あなたの棋力は?]
5分……………二段
10分……………初段

(解答は88頁)